

気象集誌

第83巻（平成17年）総目次

2005

論文

Editorial	1	i
黒田剛史・橋本尚久・酒井大輔・高橋正明：CCSR/NIES AGCM を用いた 火星大気シミュレーション	1	1—19
Md. Nazrul ISLAM・寺尾 徹・上田 博・林 泰一・菊地勝弘：バングラデシュと その周辺における降水の時空間変動	1	21—39
青木忠生：仮想的チャネルを使った高分解赤外スペクトルのチャネル圧縮	1	41—55
韓 建宇・山崎孝治・庭野将徳：亜熱帯北西太平洋域の冬季のオゾン極小	1	57—67
門倉真二・加藤央之：観測および NCAR CSM/RegCM ネスティングモデルに基づく 日本の日最低・最高気温の変動特性の季節的・地域的变化	1	69—87
木口雅司・松本 淳：GAME-IOP の行われた1998年のインドシナ半島における プレモンスーン期の降水現象	1	89—106
服部美紀・坪木和久・武田喬男：西部北太平洋における降水量と水蒸気輸送の 季節変化の年々変動	1	107—127
篠田太郎・上田 博・芳村 圭：梅雨前線の南側領域における湿潤層の構造と 水蒸気の起源について	2	137—152
Tim LI・Y.-C. TUNG・J.-W. HWU：アジア・オーストラリアモンスーンの 偏差形成における遠隔および局所的な海面水温強制	2	153—167
加藤央之・大島直子・門倉真二：CO ₂ 漸増実験における全球気候モデルの 気候再現性能—東アジア地域における海面気圧場の再現性能評価	2	169—188
猪上 淳・川島正行・藤吉康志・吉崎正憲：寒気吹き出し時に日本海の 風上海域で行った気団変質過程の航空機観測	2	189—200
岡本幸三・計盛正博・大和田浩美：気象庁全球解析システムにおける ATOVS 放射データの同化	2	201—217
柴垣佳明・二宮洸三：梅雨前線帯のサブシノプテックスケール低気圧の 発達に関連した多重スケール相互作用過程	2	219—236
G. P. SINGH・Jai-Ho. OH：ユーラシア大陸上の積雪深偏差と インドモンスーンとの関係について	2	237—250
R. G. ASHRIT・鬼頭昭雄・行本誠史：気象研究所結合モデル（MRI-CGCM2.2） 気候変化シミュレーションに見られた ENSO-モンスーン・ テレコネクション関係の変化	3	273—291
酒井 哲・永井智広・松村貴嗣・中里真久・笹岡雅宏：ラマンライダーと ウィンドプロファイラーで観測した非降水性寒冷前線先端部の鉛直構造	3	293—304
山岬正紀：メイユ前線に伴うクラウドクラスターとメソ- α -スケール低気圧の 数値モデルによる研究	3	305—329
大東忠保・坪木和久：海岸部に沿って停滞した2本の降雪バンドの構造と維持過程	3	331—349
出世ゆかり・坪木和久・耿 驃・民田晴也・武田喬男：鉛直シアの弱い大気場で 発生した長寿命の積乱雲内の発達した対流セルの構造と発達過程	3	351—371

松島 大：バルク式における熱伝達に関する空気力学的パラメータと 放射温度計測の関係	3	373—389
中田 隆・新野 宏：日本域におけるメソ対流の環境パラメータの気候学	3	391—408
毛利英明・萩野谷成徳・栗原和夫・堀 晃博・川島儀英：非一様面上の境界層内への 乱流拡散に関する風洞実験	3	409—415
中野渡拓也・見延庄士郎：北太平洋冬季における降水の二十年変動に対する NCEP/NCAR 再解析データを用いた水収支解析	4	453—469
吉田幸生・浅野正二：混合相層積雲の微物理特性の鉛直分布が可視・近赤外域の 放射特性に及ぼす影響評価	4	471—480
小坂洋介・松田佳久：熱帯・亜熱帯域での熱応答循環におけるロスビー波と 重力波の役割	4	481—498
Jau-Ming CHEN・Fang-Chuan LU・Shu-Ling KUO・Ching-Feng SHIH： 台湾の夏季気候変動と大規模場の関係	4	499—516
松枝未遠・田中 博：大気の順圧成分の長周期変動に対する EOF/SVD 解析	4	517—529
小倉義光・新野 宏・隈部良司・西村修司：2003年10月13日関東地方で シヴァ・ウェザーを起こした台風に似た亜熱帯低気圧の一生	4	531—550
永戸久喜・加藤輝之・吉崎正憲・足立アホロ：2001年1月16日に日本海沿岸で 観測された準停滞性降雪バンドの数値シミュレーション	4	551—576
徐 健青・萩野谷成徳・増田耕一・鈴木力英：1997—1998年チベット高原の 熱・水収支の評価	4	577—593
C. PRABHAKARA・R. IACOVAZZI, Jr.・J.-M. YOO・K.-M. KIM： TRMM マイクロ波放射計観測による熱帯陸面上の降雨強度推定モデル	4	595—609
Guo-Ji JIAN・John A. MCGINLEY：2003年に台湾付近を通過した台風に伴う 降水の量的予報に関する短期予報システムの検証	5	657—681
Chul-Su SHIN・Tae-Young LEE：朝鮮半島中部で2002年8月6—7日に発生した 豪雨の発達メカニズム	5	683—709
Chih-Hua TSOU・Pang-Chi HSU・Wen-Shung KAU・Huang-Hwiung HSU： 北西太平洋熱帯・中緯度域における30—60日振動の北および 北西方向への伝播	5	711—726
Chi-Yung TAM・Ngar-Cheung LAU：ENSO によるマデン・ジュリアン振動の 変調：観測と GCM シミュレーションからの推論	5	727—743
村田昭彦・上野 充：雲解像モデルによって再現された積雲のエントレインメント率の 鉛直プロファイルと積雲パラメタリゼーションへの適用	5	745—770
岩崎杉紀・岡本 創・花土 弘・K. Krishna REDDY・堀江宏明・黒岩博司・ 熊谷 博：14GHz レーダと95GHz レーダを用いた雨滴、雲粒の 粒径分布の導出	5	771—782
林 正貴・広田知良・岩田幸良・高藪 出：北海道・十勝地方における フェーン現象を伴う融雪期全般の熱収支	5	783—798
山口和貴・野田 彰・鬼頭昭雄：地球温暖化時の永久凍土の変化 —多層土壌モデルを用いた数値的研究—	5	799—815
坂本 圭・高橋正明：上層寒冷低気圧の切離過程と衰弱過程	5	817—834

櫻井南海子・村田文絵・山中大学・森 修一・濱田純一・橋口浩之・ Yudi Iman TAUHID・Tien SRIBIMAWATI・Budi SUHARDI : スマトラ島における雲システムの移動の日変化について……………	5	835—850
Fredrick H. SEMAZZI・Jeffrey S. SCROGGS・George A. POULIOT・ Analemma Leia MCKEE-BURROWS・Matthew NORMAN・ Vikram POOJARY・Yu-Ming TSAI : 大気中の内部重力波の セミラグランジュ数値解法の精度……………	5	851—869
真木雅之・朴 相郡・V. N. BRINGI : 3 cm 波長偏波レーダの降雨強度推定式に 及ぼす雨滴粒径分布の変動の影響……………	5	871—893
古本淳一・岩井 聡・藤井秀幸・津田敏隆・Wang XIN・小池俊雄・Lingen BIAN : Lバンド境界層レーダー・RASS による水蒸気プロファイル観測……………	5	895—908
Yanbo SHEN・Zhibao SHEN・Mingyuan DU・Wanfu WANG : 中国北西部の乾燥地域における異なった地表面からのダスト放出……………	6	935—942
加藤輝之 : 気象レーダーを用いた九州付近で見られる線状降水帯である 甌島ラインと長崎ラインの統計的研究……………	6	943—957
近本喜光・谷本陽一 : ENSO に対するカリブ海域の SST 応答に関わる 比湿偏差の役割……………	6	959—975
趙 春生・石坂 隆・彭 大勇 : 多成分エアロゾル粒子が 海上雲の微物理学的特性に及ぼす影響についての数値実験……………	6	977—986
石塚正秀・三上正男・曾 凡江・高 衛東・山田 豊 : タクラマカン砂漠における TDR 土壌水分センサーを用いた土壌水分測定と表層土壌の土壌水分・ 水蒸気特性……………	6	987—999
Tai-Hwa HOR・Chih-Hsien WEI・Mou-Hsiang CHANG・Che-Sheng CHENG : 台風 Otto (1998) のドップラーレーダー解析—台湾の地形の 影響を受ける前と受けた後の眼の壁雲と降雨バンドの特徴—……………	6	1001—1023
Riyu LU・Baohua REN : 半球夏季における対流活動の季節進行と30—60日振動の 位相に対する ENSO の影響……………	6	1025—1040
石井昌憲・水谷耕平・篠野雅彦・青木哲郎・村山泰啓・板部敏和・浅井和弘 : アイセーフコヒーレントドップラーの実験的検証 : ラジオゾンデ及び VHF レーダとの比較……………	6	1041—1056
山岬正紀 : 台風 Flo (T9019)—モデル比較実験 COMPARE のケース—の メソスケール構造に関する研究……………	6	1057—1084
黒崎泰典・三上正男 : 東アジアにおけるダストイベントの特徴の地域による違い : ダスト発生, 地上風, 地表面状態の関係……………	A	1—18
阿部 修・小杉健二・佐藤 威・望月重人・徐 俊栄・劉 明哲・山口 悟・ 魏 文寿 : 中国タクラマカン砂漠周辺の山岳地における快晴日の 風送ダスト輸送量……………	A	19—30
三上正男・青木輝夫・石塚正秀・矢吹貞代・山田 豊・高 衛東・曾 凡江 : 中国タクラマカン砂漠南部における砂漠エアロゾルの個数粒径分布の観測……………	A	31—43
矢吹貞代・三上正男・中村友紀・金山晋司・付 鳳富・劉 明哲・周 宏飛 : アジア起源の風送ダストの発生域である中国西北部における 大気エアロゾルの特質—2001年3月より2004年4月までの 3年間の観測のまとめ—……………	A	45—72

金井 豊・太田充恒・上岡 晃・寺島 滋・金井三千代・清水 洋・高橋嘉夫・ 甲斐憲次・林 政彦・張 仁健・盛 立芳：中国東部および日本国内で 2001年から2003年にかけて採取した風送ダストの物理化学特性……………	A	73—106
金山晋司・矢吹貞代・曾 凡江・劉 明哲・瀋 志宝・劉 立超・柳澤文孝・ 阿部 修：アジアダスト粒子の地球化学的特徴とその粒径依存性 —起源トレーサーとしての Sr と Nd 同位体— ……………	A	107—120
山下克也・林 政彦・入江真由・山本和美・佐賀勝己・芦田政巳・白石浩一・ 岡部和夫：福岡県雷山（南西日本）上空の混合層上部と自由対流圏下部の 鉱物粒子の量と存在状態：（2003年春季の無人航空機観測より）……………	A	121—136
本吉弘岐・青木輝夫・堀 雅弘・阿部 修・望月重人：新庄における雪面アルベドの 減少に対する人為起源エアロゾル沈着による効果……………	A	137—148
安井元昭・周 紀俠・劉 立超・板部敏和・水谷耕平・青木哲郎：中国沙坡頭の ライダーで観測された、砂漠上空大気中ダストの鉛直分布……………	A	149—171
増田一彦・真野裕三・石元裕史・大河原望・吉崎徳人：GMS-5から導出された 2002年と2003年の春季における海洋上エアロゾルの光学的厚さ……………	A	173—186
竹見哲也：シビアな天候時における対流運動スケールのダスト輸送に関する 数値シミュレーション……………	A	187—203
清野直子・佐々木秀孝・山本 哲・三上正男・周 宏飛・曾 凡江：タリム盆地の ダスト現象に関わるメソスケール循環の数値シミュレーション……………	A	205—218
鶴野伊津志・原田和博・佐竹晋輔・原由香里・王 自発： 多重ネスト RAMS/CFORS ダストモデルでシミュレートされた タリム盆地の気象特性とダスト分布……………	A	219—239
李 相三・全 映信・朴 淳雄・李 銀姫・南 在哲：2002年春季の アジア域ダスト事例における乾性沈着のシミュレーション……………	A	241—254
田中泰宙・千葉 長：全球化学輸送モデル MASINGAR を用いた ダストエアロゾルの全球シミュレーション……………	A	255—278
青木輝夫・三上正男・山崎明宏・矢吹貞代・山田 豊・石塚正秀・高 衛東・ 曾 凡江・孫 俊英・劉 立超・周 茂光：中国西部及び中部の 砂漠面で測定した波長別アルベドと天底方向の反射率……………	A	279—290
内山明博・山崎明宏・戸川裕樹・浅野準一：スカイラジオメータで観測された 風送ダストの特性—ADEC 第1回強化観測期間における結果— ……………	A	291—305
堤 之智・大野智生・竹内一男：サンフォトメータで観測された日本における 1998年から2002年までの春季のエアロゾル現象の推移……………	A	307—313
青木輝夫・田中泰宙・内山明博・千葉 長・三上正男・矢吹貞代・Jeffrey R. Key： 化学輸送モデルによって計算された鉱物性ダストによる放射強制力の 感度実験……………	A	315—331
石 廣玉・王 宏・王 標・山稜 龔・趙 天良・李 偉・青木輝夫： 晴天大気条件のもとでの放射強制力へのダストエアロゾルの光学特性の 影響の感度実験……………	A	333—346

要報と質疑

金久博忠：対称性を持たない対称不安定……………	1	129—134
-------------------------	---	---------

伊藤昭彦：21世紀中の地球温暖化に対する陸域炭素循環の応答における地域変動性： AOGCMによる気候予測を用いたシミュレーション結果	2	251—259
荒井美紀・木本昌秀：春季シベリア域の地表面気温が初夏のブロッキングに 及ぼす影響	2	261—267
C. MARQUARDT・S. B. HEALY：GPS掩蔽データから得られる測定ノイズと 成層圏重力波の特性	3	417—428
青木忠生：熱赤外域の放射伝達における温度及び水蒸気的非線形効果の補正法 —仮想的チャンネルの輝度温度への適用—	3	429—437
折笠成宏・村上正隆・星本みずほ・山田芳則：乾いた降雪粒子に対する 雲粒子ゾンの捕捉率の再評価	3	439—448
田中 博・松枝未遠：地球大気の特異固有解として得られる北極振動	4	611—619
遠藤伸彦・Borjiginte AILIKUN・安成哲三：中国における夏季の降水量・降水日数 および強雨頻度にみられる長期変化	4	621—631
猪上 淳・豊田威信：オホーツク海氷上のエアロゾルの数濃度の特徴	4	633—640
橋本明弘・播磨屋敏生：梅雨期の対流性降水雲の発達段階に依存する 雨滴粒径分布の特徴	4	641—649
宮崎和幸・岩崎俊樹・柴田清孝・出牛 真・関山 剛：MRI CTMを用いた オゾンシミュレーションにおけるGCMへ同化する気象変数変更の影響	5	909—918
小林ちあき・前田修平・伊藤 明・松下泰広・高野清治：西部太平洋熱帯域における 季節平均降水量の予測可能性と海面水温との関係	5	919—929
中島 孝・内山明博・高村民雄・辻岡直也・竹村俊彦・中島映至：2000年と2001年の APEX集中観測実験中に衛星、地上、航空機から得られた水雲特性の 相互比較	6	1085—1095

学会誌「天気」の論文・解説リスト

学会誌「天気」の論文・解説リスト (2004年11月号・12月号)	135
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2005年1月号・2月号)	269
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2005年3月号・4月号)	449
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2005年5月号・6月号)	654
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2005年7月号・8月号)	931
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2005年9月号・10月号)	1097

英文レター誌 SOLA の論文リスト

英文レター誌 SOLA の論文リスト (2005年001—076)	655
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2005年077—108)	932
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2005年109—160)	1098